

criticalcycling.com 記事一覧

赤松正行

クリティカル・サイクリングのWEBサイトでは、ブログ形式で自転車関連の情報や批評を掲載している。ここではそのアイキャッチ画像、タイトル、そして記事の冒頭を一覧表形式でまとめる。自転車をめぐる思索の一端となる同サイトに是非アクセスして欲しい。



<http://criticalcycling.com/>



クリティカル・サイクリングについて
クリティカル・サイクリング (Critical Cycling) は、サイクリングを楽しむ、その批評性を探求する任意グループです。岐阜県大垣市にあるIAMAS (情報科学芸術大学院大学) を中心に



Hello World!

Critical Cycling はじめました。よろしくをお願いします。



クリティカル・サイクリング宣言 (仮)

全宇宙の批評的自転車乗りの諸君、団結せよ。とかなんとか...



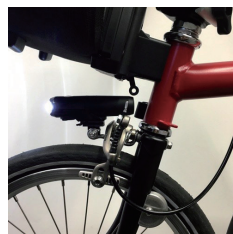
クリティカル・サイクリングの原則 (仮)

批評するために自転車に乗るのではない。自転車に乗ることが何らかの批評に繋がることを後天的に発見するのだ。とかなんとか...



サンフランシスコではなくロンドンへ

今月、つまり2016年6月はサンフランシスコではなくロンドンへ行く。World Wide Developer Conference ではなくCritical Cyclingを探求する。



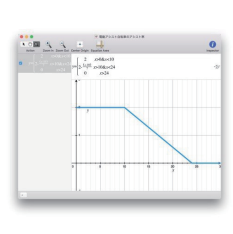
Brompton用フロント・ライト

Brompton (プロンプトン) には純正のフロント・ライトもあれば、一般的なライトをハンドル・バーに付けることもできる。その中でも特製のブラケット (取付金具) を用いるCATEYE社の



駐車場でのトラブル

知人が喫茶店に自転車を駐めていたところ、同じ場所に駐車しようとした自動車と接触してハンドルが曲がるという事故にあった。その喫茶店には駐輪場がないので、写真のように駐車スペース



電動アシスト自転車の国内法規

第一条の三 法第二条第一項第十一号の二 の内閣府令で定める基準は、次に掲げるとおりとする。一 人の力を補助するために用いる原動機が次のいずれにも該当するものであること。イ



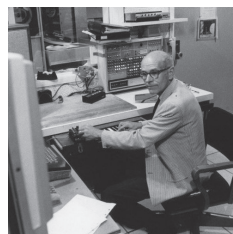
保冷ウォーター・ボトル

あらゆるスポーツと同様に「水」はサイクリングの必需品だ。常に移動する自転車では、そのフレームにボトル・ケージを取り付け、ウォーター・ボトルを差すのが一般的。空力特性を含め



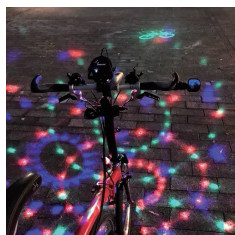
Halfbikeの愉快

ブルガリアのKolelinia社が開発、販売しているHalfbikeは、ユニークな形状の立ち漕ぎ三輪車だ。その斬新なアイデアとともに、Kickstarterでのクラウドファンディング時に用いられた爽快な



二人乗りの自転車

コンピュータによって人工的に合成された歌声は、今日では初音ミクが人気を博しているが、世界で初めて実現された楽曲はマックス・マシューズ (Max Mathews) らによる"Daisy Bell"、ま



Starry Ride Prototype 1

Starry Ride Prototype 1 は夜間走行をイルミネーションで飾り、安全性を高める照明アクセサリーの試作だ。とは言え、バッテリー駆動の家庭用パーティ・ライトを、自転車ハンドル用の



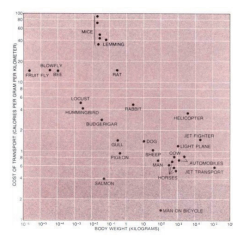
Cyclehoopの駐輪デザイン

日本では自転車を駐めるための配慮が欠けている。駐輪場を持たない施設や店舗は論外だが、駐輪場があっても、ママチャリを前提としている場合が多い。つまり、自転車はスタンドで自立



電動アシスト自転車の比較

電動アシスト自転車はまだまだ馴染みがないので、カタログに記載された数値だけでは実感がつかめない。バッテリーの容量や最大走行距離などを表す単位が異なっていて比較ににくいことも



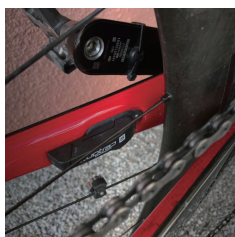
知性の自転車

コンピュータは知性のための自転車だ (a bicycle for our minds) と言ったのは、故スティーブ・ジョブズ (Steve Jobs) だ。Appleの共同創立者にして、MacintoshやiPhoneなどの革新的な



路上のアート

アメリカでもっとも住みたい街に選ばれたポートランドは、自転車にもっと優しい街でもある。アメリカで自転車に乗るとしたらどこがいいかと尋ねるとアメリカ人の誰もポートランドと答える、



自転車の走行センサー

自転車での走行状態を把握するために、スピード（走行する速度）やケイデンス（ペダルの回転速度）などのセンサーが用いられる。心拍数（心臓の鼓動の速さ）やペダル・パワー（ペ



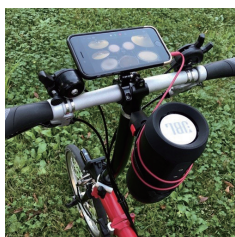
デュシャンの車輪に始まる

マルセル・デュシャン（Marcel Duchamp）の「自転車の車輪」（Bicycle Wheel/Roue de bicyclette, 1913）は、その名の通り、丸いスツール（腰掛け椅子）に逆さ向きに取り付けた自



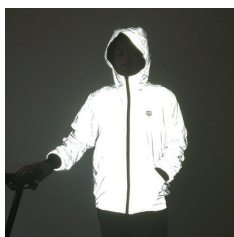
変り種ヘルメット

オートバイと違って、ヘルメットを被らずに気軽に乗れるのが自転車の良いところだと言われる。確かに道路交通法では自転車でのヘルメットの着用義務はなく、子供への着用努力が求められ



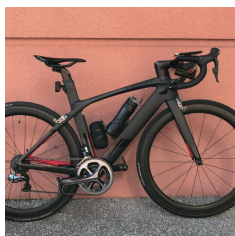
ハンドルトップな音楽制作環境

パーソナル・コンピュータの黎明期、1980年代に、デスクトップ・ミュージック（DTM）と呼ばれる音楽の制作方法があった。デスクトップ型のコンピュータでキーボード（鍵盤ではない）



再帰性反射素材を纏う夜

夜間に自動車を運転していると、直前まで歩行者や自転車が気づかず驚かされることがある。当の本人が知らぬ顔なのは、自分では分からないからだ。しかし、安全のためにははらの存



ライドのミニマム装備

ライドに必要なものは、もちろん自転車だ。クリティカル・サイクリング宣言の第2項「自転車に乗ることは、シンプルである」は、シンプルであることへの希求を内包している。だから自転



ツール・ボトルのミニマム内容

先の記事で説明したように、ライド時に必要となる修理用工具や財布などをツール・ボトルに入れている。これはジッパーによって二分割される小型のカプセル型だ。その中には13種類もの



夏目漱石の自転車日記

夏目漱石の「自転車日記」は、留学中のロンドンで自転車に乗ろうと格闘する自身の姿を描いたエッセイ。フリーのインターネット図書館、青空文庫に収録されているし、無償のKindle版電



アメリカの電動アシスト自転車乗り比べ

2016年10月上旬にアメリカのオレゴン州で自転車調査を行い、3種類の電動アシスト自転車（e-Bike）に乗る機会を得た。国際的にも珍しい日本の複雑で保守的な法規制ゆえにガパゴス



10のサイクリング都市

昨年（2015年）の11月から今年（2016年）の6月末まで、ロンドンのデザイン・ミュージアムでは「サイクル・レボリューション」展が開かれていた。筆者は閉会間近な6月下旬になんとか



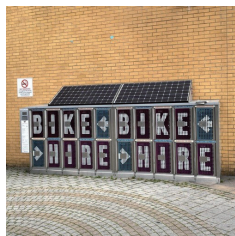
原子力発電所へのルート

ルートラボは「サイクリングや道案内などのルートを簡単に描いて公開できるサービス」で、かなり以前から公開されており、数多くの人々が利用している。WEBサイト上でルートを描くだけでな



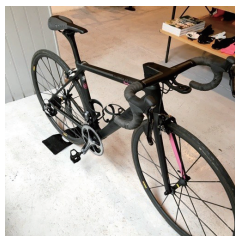
アイ・ウェイウェイの永久自転車

中国の現代芸術家アイ・ウェイウェイは、当代きっての美術家であり、活動家だ。一般に知られているのは、北京オリンピックの芸術顧問として共同設計した通称「鳥の巣」だろう。だが、ほどなく



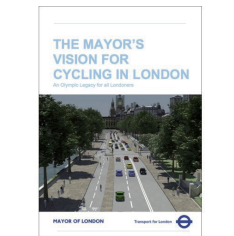
未完のBrompton Bike Hire

折り畳み小径車の代表的存在であるBromptonは、本国イギリスでも人気が高い。ロンドンの街角をBromptonで駆け抜ける姿をよく見かけるし、自転車ショップではBromptonを取り揃



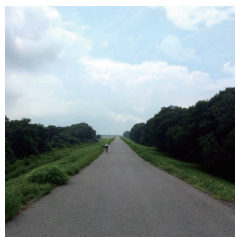
レンタル・バイクの最高峰？

RCC Bike Hire
旅行先で時間があれば、市中や郊外をライドしたいもの。そこで自転車をレンタルをするのだが、その自転車のクオリティは千差万別。無償や安価な



ロンドン市長のサイクリング構想

サイクル・レボリューション（自転車革命）を標榜するロンドンは、市や交通局が積極的に構想案や報告書などの資料を公開している。これはWEBサイトから簡単にダウンロードすることができ



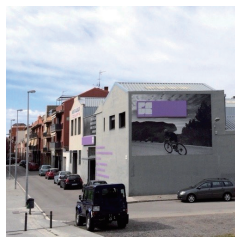
2つの大河を走る背割堤

ある日、サイクリング・ルートを考えながら近隣の地図を見ていると、奇妙な地形に気がついた。木曽川と長良川という2つの大河の下流が、隣り合わせになりながらも決して交わることなく



萩原朔太郎の自転車日記

「月に吠える」や「青猫」といった詩集で知られる萩原朔太郎は、繊細な感受性と深慮ある叙情性で知られている。今風に言い換えるなら、軟弱なヘタレで憂鬱なビョーキと揶揄されそうだが



世界でもっとも素敵な自転車屋Pave

世界でもっとも素敵な自転車屋さん、筆者が訪れたショップのナンバーワンは、バルセロナの郊外にあるPave Culture Cycliste。どれくらい素敵かと



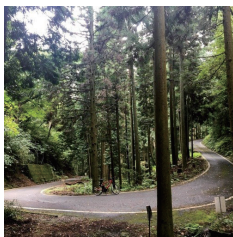
世界でもっとも素敵な自転車屋Pave

〜クラブ編
世界でもっとも素敵な自転車屋さん、勝手に決めたのだが、それはバルセロナのPave Culture Cyclisteだ。ここはショップとして自転車やウェアなどのデ



昼と夜のサングラス

自転車に乗る時の必需品のひとつがサングラスだ。普通の自転車でもそうだが、特に高速走行するロード・バイクでは、陽光の眩しさで視界が確認できないことがあってはならない。真夏の



ノン坂バカ向け、スピリチュアルな 梅谷越

自転車に乗る人にはいろんなタイプがあるようで、そのひとつが「坂バカ」だ。峠や山頂を目指して上り坂を駆け上るヒル・クライムに無上の喜びを覚え



柳田國男の自転車村

日本の民俗学を確立したことで知られる柳田國男は、1931年（昭和6年）に「明治大正史 世相篇」を上梓する。その名の通り、明治と大正の世相を衣食住など全15章で構成した労作だ。



自転車界における左と右

ふと気になって、自転車の写真をWEB検索してみた。すると右向きで、つまり右に進む方向で撮影された自転車がかなり多かった。実際に「bicycle」の画像検索結果を数えてたところ、右



自転車シェアリング〜パリ Vélib' 編

2005年のリヨンなど小規模な実施例を除くと、大都市での自転車シェアリング・システムは2007年にパリに導入されたVélib'（ヴェリブ 以下Velibと簡易表記する）だ。筆者は翌2008



自転車シェアリング 〜ロンドンSantander Cycles編

先の記事で述べたように、パリで自転車シェアリング・システムを試せなかったものの、富山と杭州では試乗することができた。その印象は戦車のように



自転車シェアリング 〜ポートランドBIKETOWN編

大規模な都市型自転車シェアリングについて、先陣をきったパリのVélib'や続くロンドンのSantander Cyclesを紹介した。今回は2016年6月に運用開



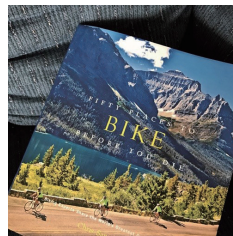
自転車シェアリング〜養鉄トレクル編

養鉄トレクル（以下、トレクル）は養老鉄道の北部沿線を中心とした自転車シェアリング・システムの名称だ。養老鉄道は、ほぼ全線に渡ってサイクル・トレインを展開する、日本有数の先進



Recon Jetは電気眼鏡の地位を得るか？

カナダRecon Instruments社（以下、Recon社）のRecon Jetは、\$499のサイクリング用の眼鏡型コンピュータだ。左目の下辺りにディスプレイがあり、各種情報を表示する。これはGoogle



死ぬまでにライドすべき50の場所

死ぬまでに自転車で走るべしと豪語された50の場所、これは2012年に出版された「Fifty Places to Bike Before You Die」という書籍のこと。副題は「Biking Experts Share the World's



サイクル・トレインの危機、支援せよ！

養老鉄道は岐阜県西部から三重県北部にかけて運行しているローカル線の鉄道会社。その養老鉄道が存続の危機に瀕していて、支援のクラウドファンディングが行われている。日本では数少



冬将軍と闘う3つの装備〜末端編

寒い季節になると自転車なんて無理…と思うかもしれないが、きちんと服装を整えれば、意外と大丈夫だ。ポイントは顔、手、足の3カ所で寒さを防ぐこと。これらの末端部は感覚器が多く



fMRIとAIが選んだ 「今年の一枚」の写真

黒煙を上げて燃える油田を背に、赤い自転車に乗った少年が、こちらを見つめている。この写真は、Getty Images ジャパンが2016年に世界中で捉



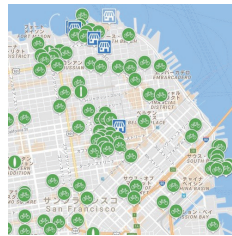
志賀直哉の自転車

小説の神様、志賀直哉は「自転車」なる随筆を残している。「十三の時から五六の年、ほとんど自転車嫌い」といってもいいほどによく自転車を乗り廻していた」頃の出来事だ。志賀直哉



冬将軍と闘う3つの装備〜画面タッチ編

冬将軍と戦うための手袋は既に紹介した通りだ。ただ、手袋で困るのは、スマートフォンを画面をタッチできないこと。ライド中はともかく、立ち止まって写真を撮ることもあれば、メッセージ



自転車シェアリング 〜Spinlister借り手編

グローバル・バイク・シェアをうたうSpinlisterは、言わば自転車版Airbnbで、個人間の自転車のレンタルを仲介する情報サービス。従来のレンタル自



幽霊の自転車、天国への自転車

数年前のロサンゼルスだったと思うが、路上の白い自転車が目にとまった。自転車は明らかに破損していて、サドルやタイヤまで白く塗られているが、少なからず土で汚れている。放置自転



欧米のサイクル・トレイン事情

自転車を電車に載せるには、分解または折り畳んで丈夫な袋に入れる。これは輸行と呼ばれ、JRを始め無料の場合が多いのでラッキー!…と思うのは早計。海外、特に欧米では自転車はそ



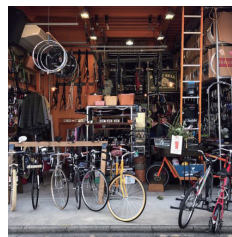
クラフトワークの自転車狂時代

テクノポップの元祖、クラフトワーク（Kraftwerk）は1983年にシングル「Tour de France」をリリースする。もちろん、世界で最も有名な自転車レース、ツール・ド・フランスを歌った曲だ。



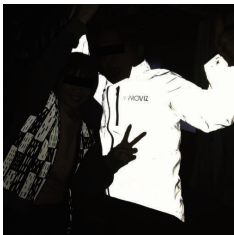
自転車シェアリング 〜ホワイト・バイシクル編

自転車での交通事故の犠牲者を追悼するために、破損した自転車を真っ白に塗って事故現場に固定するゴースト・バイクについて以前の記事で紹介した。



名古屋のDIY自転車屋 Culture Club

名古屋のシャレオツ自転車屋さんと言えばCirclesが有名で、そこで教えてもらった姉妹店Culture Clubは異色ながらも素敵な店舗だった。中古屋さん



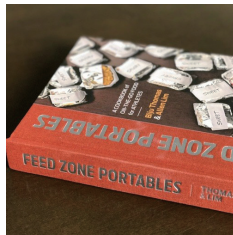
再帰性反射素材の写真比較

ロンドンの「サイクル・レボリューション」展で見かけて、気になっていたのが Proviz社の銀色の再帰性反射ジャケット。この展覧会ではアパレル製品は僅かしが取り上げておらず、同じイギリス



自転車シェフが作る極上自転車料理

ツール・ド・フランスのように1か月近くも各地を転戦するロード・レースともなれば、チームの裏方としてメカニック（自転車の整備）やマッサー（選手のマッサージ）とともにシェフ（料



レース必携、携帯補給食のレシピ本

「Velocheff」でも取り上げられていたが、携帯補給食ばかりを集めたレシピ本が「Feed Zone Portables」。考えてみれば、朝食や夕食以上にロード・レースに直結するのが、この補給食。



日本の自転車乗り自転車コハン

「Velocheff」や「Feed Zone Portables」など欧米のサイクリスト向け料理本は、材料が入手しにくかったり、用語が分かりにくかったりして、必ずしも日本人向けではないようだ。そこで



年末のロング・ライド狂騒曲、FESTIVE500

クリスマス・イブから大晦日までの8日間で500kmものライドをしようとする誘われたら、どう思うだろうか？それが RaphaのFESTIVE500なるイベント。



My First Ride

〜軟弱ロード・バイク事始め

FESTIVE500の記事に「もともと体力がない」と書いたところ、7日間で500kmも走るのだから、体力がないわけではないと知人から突っ込ま



冬将軍と闘う3つの装備〜身体編

冬のライド装備の末端編と画面タッチ編に続いて、今回は身体編。正確には手や足を除く四肢と体幹。要はインナー、トップス、ボトムスだ。前回紹介したように、冬の寒さに対しては顔、手、



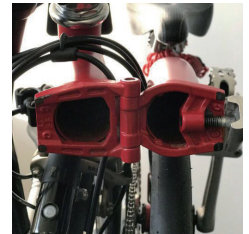
1974年型自転車のプログラミング環境

オーディオ・ビジュアルのためのプログラミング環境として、黎明期から存在し、現在も第一線で活躍しているのがMaxだ。このMaxという名称はコンピュータ音楽の父とも言えるマックス・マ



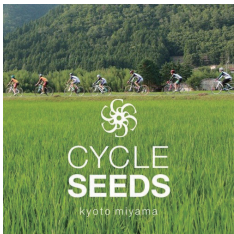
女王陛下の自転車競走

自転車、自転車、自転車。自転車に乗りたいたい。自転車、自転車！自転車に乗りたい。自転車に乗りたい。自転車に乗りたい。好きなところへ自転車で行きたい。この単刀直入でキャ



フレームという名の実用空間

自転車の車体の主要部分であるフレームは、素材が何であれ、その内部は空洞だ。空洞だから、何かを収容することができるはず。自転車に乗る時は持ち物を最小限にしたいのだが、ウオ



ブラッキー中島特別講義

「京都美山自転車の聖地プロジェクト」

自転車を中心とする幼児教育、プロチーム設立、イベント開催、地域振興などにおいて第一線で活躍するブラッキー中島隆章氏をお迎えし、特別講義を



先達 14都市の

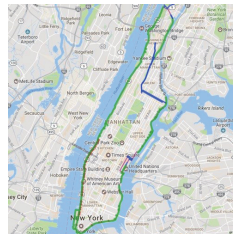
自転車インフラストラクチャー

ロンドンの交通局（Transport for London、略称TfL）は様々な自転車施策や自転車調査の結果を公開している。今回は「ロンドン市長のサイクリ



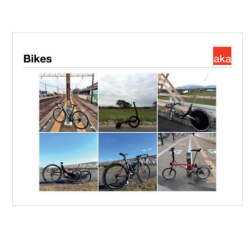
自転車の紋章、過ぎ去り時代の刻印

昨年の旅行でポルトランドのPowell's Booksに立ち寄った。世界で最も大きな独立系書店というだけあって、自転車関連の書籍も数多く取り揃えてあった。その際に買った書籍の一冊が



羽島マンハッタン構想

羽島マンハッタン構想は、羽島市をニューヨークのマンハッタンになぞらえて、同地域での自転車活用を考える有志の活動。この地は自転車に適した諸条件を備えているが、実際には十分に



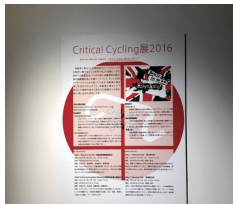
キックオフ・ミーティング資料

2016年5月13日にクリティカル・サイクリングのキックオフ・ミーティング（第1回ミーティング）がIAMASの学内会議室で開催された。参加者はIAMAS自転車部（dub bicicletta di



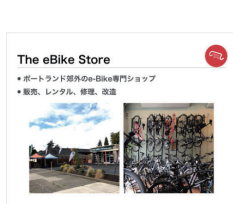
ロンドン自転車調査の報告資料

2016年6月23日から6月30日にかけて、ロンドンを中心にイギリスでの自転車事情を調査した。これはサイクリストへのインタビューやデザイン・ミュージアムでの展覧会の鑑賞、そして



Critical Cycling展2016の開催概要

IAMASでは毎年夏にオープンハウスが行われ、学内活動を外部に伝える機会になる。クリティカル・サイクリングは、活動を始めて3か月にも満たない時期であったが、果敢にも参加することに



オレゴン自転車調査の報告資料

2016年10月1日から10月10日にかけて、アメリカ合衆国オレゴン州のポルトランドとユージーンで自転車事情を調査した。クルマ社会と言われるアメリカだが、オレゴンは自転車環境が整えら



世界最古!江戸時代の自転車

世界最古の自転車と言われるドラジーンは1817年に製作された。ペダル付きなら1861年のミショー式自転車だ。ところが、それより100年ほど前の1732年（享保17年）に日本で



HoloLensで複合現実ライド

〜ハードウェア編

10年選手のスマートフォンですら難アリだから、登場したばかりのホログラフィック・コンピュータがライドに使えないのは当然。ただ、Google Glassの